

2026年度創価大学糖鎖生命システム融合研究所

共同利用・共同研究公募要項

本研究所では、糖鎖生物学と糖鎖情報学が真に融合した新しい学術分野を創出することを目的とし、生命科学の進歩に貢献したいと考えています。

糖鎖は生命システムの全てに関与する重要な生体分子ですが、その解析方法や重要性は糖鎖研究者以外の生命科学研究者には十分に理解されていません。生命科学の進歩のためには、生命科学のあらゆる分野において、ゲノムやタンパク質と同様のレベルで糖鎖を解析・理解・利用する必要があります。

そこで本研究所では、これまで蓄積してきた糖鎖生物学と糖鎖情報学のデータベース及び機器・設備を活用し、国内外の多くの研究者と共に実施する共同研究を募集します。

《募集内容》

1. 募集する共同研究について

- ・本研究所の研究者との共同研究に限ります。別紙「共同研究応募資料」の「受入研究者一覧」に掲載されている研究者の中から、受入研究者を選定し、事前に十分な打合せを行って下さい。
 - ・研究課題は、別紙「共同研究応募資料」の「共同研究テーマ」に関連した課題を、各自で設定してください。
 - ・採用方針として「糖鎖の研究分野の裾野を広げる可能性の有無」に重点を置いています。
 - ・申し込みに際し、申請者（研究代表者）は所属機関の長（部局等の長も可）に共同研究の実施についての承諾を得てください。申請書に承認欄に記名・押印、または署名をしていただきます。
 - ・学生が参加する場合は「共同研究者」ではなく「研究協力者」とします。
- ※本共同研究は、当該年度の本研究所の予算の決定を前提としています。そのため、予算の決定状況によっては、予告なく募集内容や予算を変更する場合がありますので、ご了承ください。

2. 申請資格者（研究代表者）

国内外の大学、公的研究機関に所属し、公益性の高い研究・教育を行おうとする研究者（学生は除く）、または本研究所所長が適当と認める者。

3. 共同研究費（予算配分および執行方法）

共同研究費（上限）： 国内採用 30万円　国外採用 50万円

- ・研究代表者に対して採否および決定額を通知します。
- ・採択された研究代表者への予算配分は行わず、原則として共同研究で本研究所へ訪問するための旅費、本研究所で行う実験等のための消耗品費を本研究費で賄う方法とします。
- ・研究費等の支払いは本学の関連規程等に基づいて行います。研究協力者（学生）の旅費は、国内採用の国内移動に限り対象とします（国外採用は対象外です）。
- ・消耗品は、1点または1組の取得価額が5万円未満の物、または耐用年数が1年未満の資産とならない物。原則として本研究所内で使用する物に限ります。また消耗品の使用額は、国内外ともに上限 30万円までです。

4. 研究実施期間

2026年4月1日(水)から2027年3月31日(水)までとします。※最長3年度(採択年度含む)まで継続可
※継続を希望する場合、次年度の指定期間に中間報告書の提出と共に継続申請をしてください。

審査の上、継続の可否を決定します。なお継続となった場合でも、研究費の繰り越しはできません。

5. 申請方法

- (1) 申請書(様式1)を記入の上、メールで提出してください。
- (2) メールの題目には「共同利用・共同研究申請書」と記載してください。
- (3) 提出期限 2025年12月1日(月)～2026年1月30日(金)※日本時間
- (4) 宛名: 創価大学糖鎖生命システム融合研究所事務室(理工学部事務室内)
メールアドレス:galsic_office★@soka.ac.jp(★は@に置き換えて入力してください)

6. 採否について

本研究所の審査委員会を経て採否を決定し、メールで申請者に通知いたします。また本研究所ホームページに採用者氏名・所属機関名を公表します。なお採択された研究課題名については、次年度末に本研究所のホームページにて、成果報告と共に公開しますので予め御了承ください。

採択発表日:2026年3月3日(火) 発表予定

7. 採択後の手続き

共同研究契約…共同研究実施に際し、共同研究契約を締結します。詳細は採用後に案内します。

※研究の内容によっては、契約を締結しない、もしくは同意書等に代える場合があります。

8. 研究成果報告

共同研究代表者は、2027年4月23日(金)までに「研究成果報告書」(様式3A・B)を提出してください。様式3Aについては本研究所ホームページにて翌年度末に公表し、所報に収録いたします。

なお、研究実施期間が継続となった場合は、最終年度にのみ提出してください。

9. 本研究による成果の発表

本研究の成果発表は、必ず本研究所による旨記載してください。

例(和文): 本研究は創価大学糖鎖生命システム融合研究所共同研究費の支援を受けて実施された。

例(英文): This work was supported by the GaLSIC collaborative research fund, Soka University, Japan

10. 問い合わせ先

本件に関する御質問、お問い合わせは以下までお願ひいたします。

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

創価大学糖鎖生命システム融合研究所事務室(理工学部事務室内)

TEL:042-691-9390 FAX:042-691-9311

メール:galsic_office★@soka.ac.jp(★は@に置き換えて入力してください)